

(参考様式 4 - 1)

秋田 4 期地区活性化計画 改善計画書

平成26年 9 月 26 日作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
秋田県	秋田県	秋田 4 期	平成23～25年度	平成23～25年度
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
地形図作成 農用地等集団化 【カラムシ岱地区】	地形図作成 A = 40 h a 経営体育成促進換地等調整 A = 40 h a		北秋田市	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備 考
定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	2 年	未着手	0.0	

2 目標が達成されなかった要因

<p>当該地区は平成25年度のは場整備事業着手に向け準備を進めてきた。一方、は場整備区域内を通る日本海沿岸東北自動車道路の計画があり、は場整備区域との境界を確定させるためこれまで道路施工者と協議を重ねてきた。当初は平成24年度内に道路施工者が決定し、道路線形が提示される予定であったが、道路施工者である東北地方整備局及び県建設部との間で施工区域の調整に時間を要しており、現時点まで具体的な道路計画案が示されておらず、は場整備区域が確定できないため事業着手出来なかった。</p>

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度	平成30年度
事業の推進体制	道路部局（東北地方整備局、県建設部）及び 市町村・改良区
具体的取組方策	は場整備事業が着手出来ない要因となっている日本海沿岸東北自動車道路の道路計画資料を早急に提示してもらうよう、今後も引き続き道路施工者側との連絡調整を密にする。あわせて、道路線形決定後、スムーズに事業着手が出来るよう、地元調整及び各関係機関との協議を事前に終え早期の事業着手を目指す。

4 改善計画に対する第三者の意見

<p>(コメント) 早期に区画整理事業に着手し、事業活性化計画の目標が達成されるよう、引き続き、指導すること。</p> <p>秋田県農林水産部農業関係補助事業に係る第三者委員会 委員長 鶴川 洋樹（秋田県立大学生物資源科学部教授）</p>
